

母性看護学

専門分野

(令和4年度1年生用)

授業科目	リプロダクティブヘルスの看護	講師	氏名	福田 睦美	開講 年次	単位・時間	
			所属		1年次 後期	1単位 30時間	
			実務経験	助産師			
科目の ねらい	母性看護は、性と生殖に関わる様々な問題や周産期における看護の中心となる概念を踏まえ、正常な経過をたどる妊産婦とその家族の看護について学ぶ。						
到達目標							
知識・技術	1. リプロダクティブヘルスに関する概念とその動向を捉え、母子保健の法律や施策を述べるができる。 2. ヒトの発生、性分化のメカニズムや生と生殖の過程を理解し、生殖器の健康問題を説明ができる。 3. 不妊症、更年期が与える身体的・心理的・社会的影響踏まえた支援を述べるができる。						
思考・ 判断・表現	1. ウェルネスの視点でアセスメントができる。 2. 母性看護学における看護師の役割を考察できる。 3. ヘルスに関連する倫理的問題を考察できる。						
主体的学習 態度	1. 主体的に学習し、周産期の看護の特徴について述べるができる。 2. 生殖に関する人体の構造と機能を復習し、妊娠のメカニズムを説明できる。						
科目評価	定期試験（筆記）（70%） 発表（15%） ポートフォリオ提出（15%） 合計100%						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 母性看護学① リプロダクティブヘルスと看護 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践 (メディカ出版) ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術 (メディカ出版) 病気が見える vol.10 産科 (メディックメディア)						
参考文献	系統看護学講座 医学書院 母性看護学各論						
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	母性看護の概念	○			福田 睦美	母性看護学 国際看護学 倫理学 小さな生物 高齢者看護へようこそ こころの病を看る 家族看護学 教育学	講義前に事前課題を提示します。課題を持参し、講義に臨んでください。
2	リプロダクティブヘルスに関する概念	○					
3	生殖に関する生理(男性・女性)	○					
4	月経異常	○		○			
5	女性生殖器の腫瘍	○					
6	子宮筋腫・子宮内膜症・子宮癌・乳癌	○					
7	性感染症	○		○			
8	加齢とホルモンの変化	○		○			
9	妊娠のメカニズム	○					
10	妊婦と胎児の生理とアセスメント	○					
11	妊婦健康診査	○					
12	妊娠期の健康維持のためのセルフケアマネジメント	○					
13	妊婦の看護に関わる技術 (レオポルド触診法)	○	○				
14	父親・母親学級	○		○			
15	まとめ(発表)	○		○			
備考	臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえ、臨床に則した授業・演習を行います。						